



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和5年9月第4回市長定例記者会見

- ・日時 令和5年9月26日(火)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 新美術館のリニューアルオープンに先立って建設・運営費への寄附募集等を実施します(資料1)
- 2 渋川医療センターは令和6年4月に歯科口腔外科を開設します(資料2)
- 3 令和5年10月1日付けで渋川市職員を5人採用します(資料3)
- 4 特殊詐欺被害防止のための啓発チラシを配布します(資料4)
- 5 「共生社会推進月間」における取り組みを紹介します(資料5)

○次回開催予定

日時：令和5年10月2日(月) 午後1時～

場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
9月25日(月)	7:15 10:00	秋の全国交通安全運動に伴う車両広報 決算特別委員会	子持地区 市役所本庁舎	危機管理室 議会事務局
9月26日(火)	7:15 10:00 13:00 終了後	秋の全国交通安全運動に伴う車両広報 議会運営委員会 市長定例記者会見 令和5年度フォローアップミーティング	渋川(南)地区 市役所本庁舎 市役所本庁舎 市役所本庁舎	危機管理室 議会事務局 政策戦略課 政策戦略課
9月27日(水)	7:15 8:50 10:00 終了後	秋の全国交通安全運動に伴う車両広報 子持中学校体育大会 9月市議会定例会:表決、閉会 令和5年度フォローアップミーティング	小野上地区 子持中学校校庭 議場 市役所本庁舎	危機管理室 学校教育課 議会事務局 政策戦略課
9月28日(木)	7:30 8:30 9:45 11:30 13:00 18:00	秋の全国交通安全運動に伴う車両広報 北橘中学校体育大会ほか1校 長寿者顕彰 渋川市上下水道事業の経営に関する協議会から提言書の提出 令和5年度フォローアップミーティング 渋川商工会議所青年部座談会・納涼会	伊香保地区 北橘中学校校庭ほか 市内 市役所本庁舎 市役所本庁舎 ホワイトパーク	危機管理室 学校教育課 高齢者安心課 総務経営課 政策戦略課 商工振興課
9月29日(金)	7:15 13:30	秋の全国交通安全運動に伴う車両広報 令和6年度予算編成会議	渋川(北)地区 市役所本庁舎	危機管理室 財政課
9月30日(土)	8:20	市内小学校運動会(13校)	各学校校庭	学校教育課
10月1日(日)	9:15	第18回渋川市民スポーツ祭剣道大会開会式	木暮組スポーツパーク赤城	スポーツ課
10月2日(月)	9:00 終了後 13:00 終了後 17:30	令和5年10月1日付新採用職員辞令交付式 庁議 市長定例記者会見 渋川市まちづくり財団理事長記者会見 特別国民体育大会(かごしま国体)渋川市出場者壮行会	市役所本庁舎 市役所本庁舎 市役所本庁舎 市役所本庁舎 市役所本庁舎	人事課 政策戦略課 政策戦略課 DX・行政管理課 スポーツ課

新美術館のリニューアルオープンに先立って 建設・運営費への寄附募集等を実施します

渋川市役所第二庁舎へ移転する渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館のリニューアルオープンに先立って、建設・運営費への寄附を募集するほか、開館記念展の作品募集と市民ギャラリーの利用申込を実施します。

1 概 要

渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館は、渋川市役所第二庁舎1階の「もみじサロン」と「もみじテラス」に移転します。現在、令和6年3月初旬のリニューアルオープンに向けて工事を行っているところです。

新しい美術館は、施設内だけではなく、市内の様々な屋外彫刻作品ともつながりを広げ、市内全域を明るく開放的な“あおぞら”に見立て、新美術館がその拠点となることをイメージしています。また、美術を楽しむことを通して、人と人とのつながりが垣根のない“あおぞら”のようにひろがることで、より文化的に、前向きに生きるための力を呼び起こしたいと考えています。このことから、新美術館のコンセプトを「つながり、ひろがる、あおぞら美術館」としました。

新美術館のリニューアルオープンに先だって、建設・運営費への寄附を募集するほか、開館記念展の作品募集と市民ギャラリーの利用申込を実施します。

2 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館への寄附のお願い

いつでも誰でも芸術とつながることができる、芸術文化活動の拠点となる美術館をつくっていくため、新たな美術館の建設と運営のための費用として、令和5年10月から寄附を募集します。

12月28日(木)までに受け付けた寄附につきましては、「広報しぶかわ」や市ホームページ等で名前を紹介させていただくほか、10万円以上の寄附をいただいた人には、名前を記した銘板を館内に掲示させていただきます。

(1) 寄附の流れ 寄附申込書を提出いただき、美術館からの案内に従って手続きをお願いします

(2) 寄付金額 1口1万円

(3) その他 詳細は、市ホームページを確認してください
※市ホームページは、右の2次元コードから
アクセスできます



※上記ページの公開日は、令和5年9月29日(金)です

3 「渋川を愛でる美術展2024」出品作品を募集

新美術館のリニューアルオープンに合わせて開催する開館記念展の作品を募集します。テーマは「渋川の街」。自由に描いた大好きな「渋川」を持ち寄って、たくさんの新しい「渋川」を発見する企画展です。

- (1) 募集作品 「渋川の街」を題材に制作したもので、出品者本人が制作した未応募・未発表の作品。
※表現方法は、具象・抽象を問いません
※「渋川」や作品への思いについて、150字～200字のコメントを添えてください
- (2) 作品種別 油彩画、版画、コラージュ、日本画、水彩画、押し花絵、刺繍画、パッチワーク
- (3) サ イ ズ 油絵用キャンバスサイズで3号以上12号以内
絵画平面からの突起(絵の具などの盛りあがり)は1.5cm以内
- (4) 仕 様 必ず額装のこと。額縁は、縦38～65cm×横35～55cm以内(ガラス使用不可)
※作品裏面の額からはみ出さないように、展示用の取付け金具と紐(ワイヤー・針金は不可)を必ず付け、右上に出品票を貼り付けてください
※仕様を満たしていない作品は、受け付けできません
- (5) 対 象 どなたでも
- (6) 出品手数料 無料
- (7) 展示方法 公募・無審査とし、全応募作品を展示します
※会期中に観覧者の投票による「オーディエンス賞」を設け、上位10人(予定)に賞状と賞品を贈呈します。受賞者は、会場およびホームページに氏名を掲載します
- (8) そ の 他 出品要項(出品申込書など)は、10月10日(火)から、市ホームページまたは渋川市美術館(準備室)、渋川市立図書館、渋川市民会館、渋川市生涯学習課(第二庁舎内)、渋川市各公民館などで配布します

4 令和6年度「市民ギャラリー」の利用募集を開始

新美術館の企画展示室を市民ギャラリーとして貸し出します。

より市民が参加しやすい美術館を目指し、16枠(16週)の利用期間を用意しました。日頃の芸術文化活動の発表の場として、新しい展示室を活用してください。

11月1日(水)から利用申込の受け付けを開始します。

- (1) 利用期間 水曜日から翌週月曜日を1週間として、最長2週間まで
※準備、後片付けを含みます

(2) 利用日程

- ①令和6年4月3日(水)～8日(月)
- ②令和6年4月10日(水)～15日(月)
- ③令和6年5月22日(水)～27日(月)
- ④令和6年5月29日(水)～6月3日(月)
- ⑤令和6年6月26日(水)～7月1日(月)
- ⑥令和6年9月4日(水)～9日(月)
- ⑦令和6年9月11日(水)～16日(月)
- ⑧令和6年9月18日(水)～23日(月)
- ⑨令和6年11月20日(水)～25日(月)
- ⑩令和6年11月27日(水)～12月2日(月)
- ⑪令和6年12月4日(水)～9日(月)
- ⑫令和6年12月11日(水)～16日(月)
- ⑬令和6年12月18日(水)～23日(月)
- ⑭令和7年2月5日(水)～10日(月)
- ⑮令和7年2月12日(水)～17日(月)
- ⑯令和7年2月19日(水)～24日(月)

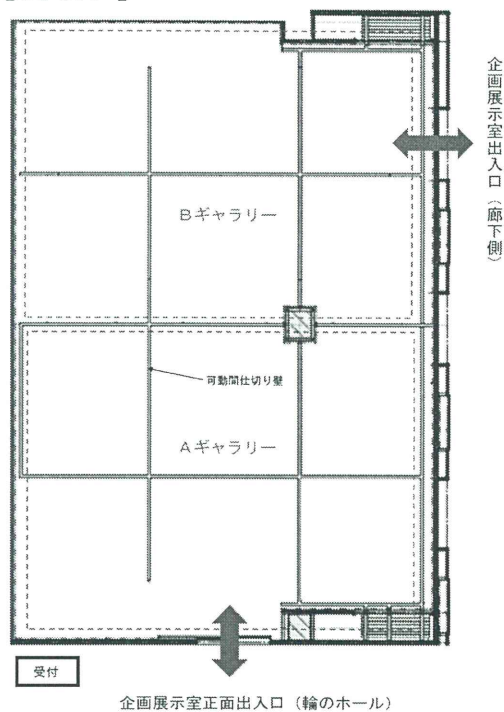
(3) 利用料金

- ①全室(約200㎡)＝1日9,000円(1週間5万4,000円)
- ②Aギャラリー(約100㎡)＝1日6,000円(1週間3万6,000円)
- ③Bギャラリー(約100㎡)＝1日4,000円(1週間2万4,000円)

(4) 申込開始日 11月1日(水) ※受け付けは平日の午前9時～午後5時

(5) 申込方法 電話で新美術館準備室(0279-25-8216)へ

【間取り】



■問い合わせ先

教育部 部長 佐藤 多恵子 (内線4930)

担当：新美術館準備室 (電話0279-25-8216)

室長 中山 久子 (内線4936)

整備推進係長 橋爪 純 (内線4937)

渋川医療センターは令和6年4月に歯科口腔外科を開設します

渋川医療センターは、令和6年4月に二次歯科医療機関として機能する歯科口腔外科を開設し、高度な歯科治療や配慮が必要な障害者歯科治療などの診療上リスクの高い患者を受け入れ、地域の歯科診療の向上を図ります。

1 経 過

高度な歯科治療や配慮が必要な障害者歯科治療などの診療上リスクの高い患者の多くは、前橋や高崎地域の歯科口腔外科に紹介され、診療を受けることから、地域の患者とその家族にとっては大きな負担となっていました。

そのため、令和4年度に、渋川北群馬歯科医師会長及び渋川市長は、渋川医療センター院長に対し、渋川医療センターへの歯科口腔外科の開設に係る要望書を提出しました。

一方、渋川医療センターでは、入院している重症心身障害児（者）については、前橋市の群馬県歯科総合衛生センターに送迎の上、歯科治療を依頼しており、入院患者及び渋川医療センターの負担は大きなものとなっていました。

そのようなことから、渋川医療センターは、地域及び院内の課題を解決するため、歯科口腔外科の体制を拡充整備した上で、令和6年4月に歯科口腔外科を開設することになりました。

2 事業概要

渋川医療センターの現状の歯科診療環境は、難症例患者や障害者への治療を実施するには手狭であることから、診療環境を整えるため、3階の重症心身障害児（者）病棟の一部改修工事を行います。

これにより、二次歯科医療機関として機能する歯科口腔外科を開設し、高度な歯科治療や、配慮が必要な障害者歯科治療などの診療上リスクの高い患者を受け入れることが可能となります。また、全身管理ができる入院施設、手術室等を有しているため、外来だけでなく入院による歯科口腔外科治療も行うことができます。さらに、周術期口腔機能管理をとおして一次医療機関との連携を強化し、地域の歯科診療の向上を図ります。

なお、渋川市は、渋川医療センターの建物の一部を区分所有しており、当該改修工事は、地域医療の課題への対応であることから、独立行政法人国立病院機構と渋川市との協定等により、面積割合に応じ、工事費を負担します。

3 渋川市の負担

(1) 負担額（予算額） 659万7千円

※令和5年度一般会計補正予算第4号で措置済

(2) 負担割合（計画ベース）

	医療センター	渋川市	合 計
負担額	2,860万3,520円	659万6,480円	3,520万円
比率	81.26%	18.74%	100.00%

4 開設年月日 令和6年4月1日(月)（予定）

5 歯科口腔外科開設平面図（予定） 別紙のとおり

■問い合わせ先

育都推進部 部長 角田 義孝（内線1150）

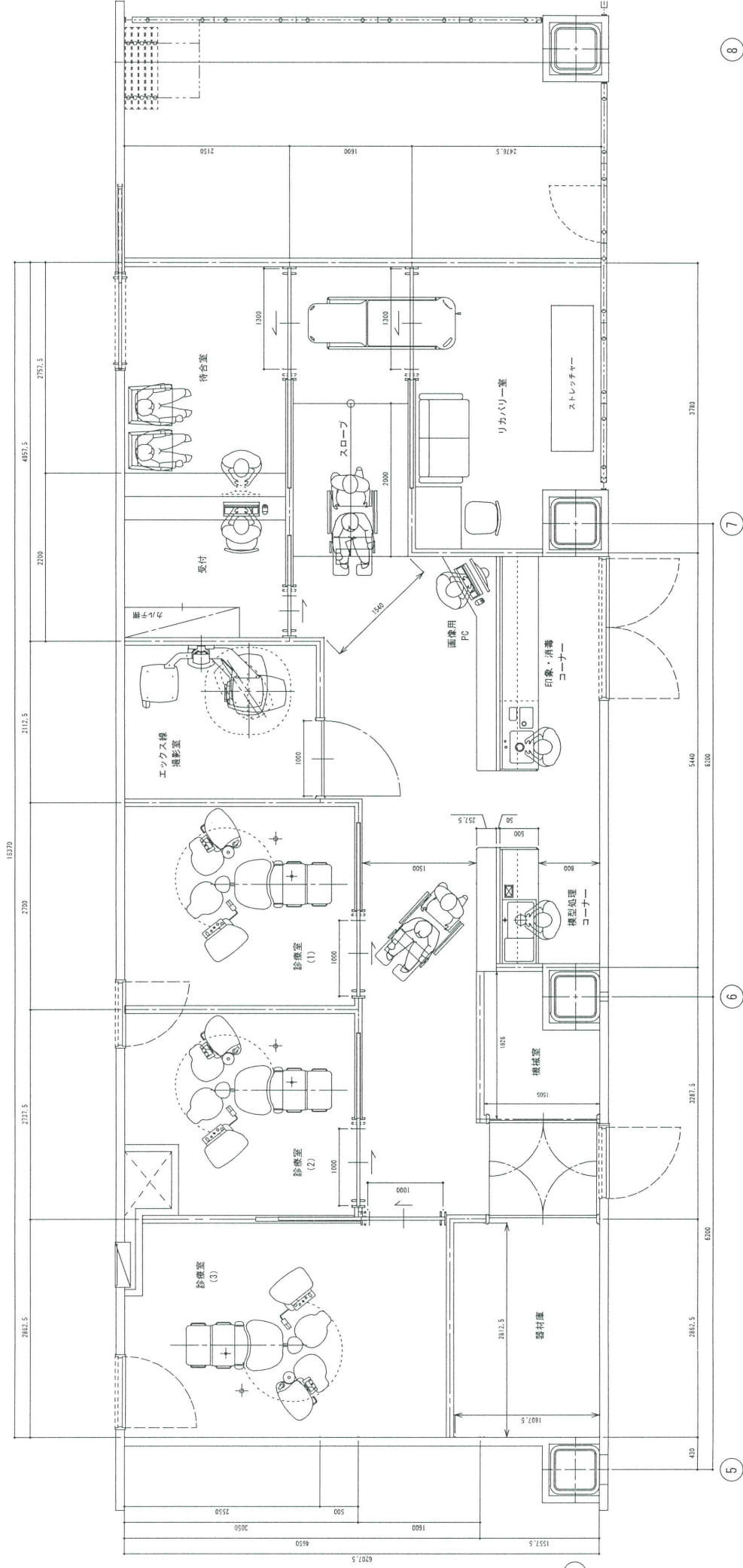
担当：健康増進課（電話0279-25-1321）

課長 一場 悦子（内線4600）

管理係長 山田 のぞみ（内線4621）

歯科口腔外科開設平面図 (予定)

別紙



令和5年10月1日付けで渋川市職員を5人採用します

令和5年10月1日付職員採用試験を行った結果、5人の正職員を採用します。
年度途中の10月1日付けの一般採用は、令和2年度の就職氷河期世代支援に係る中途採用以来となります。

1 概 要

令和5年度の事業をより円滑に、より確実に遂行するため、10月1日付けで職員を5人採用します。

採用者は、社会人経験者4人、大学院修了者1人の5人（男性3人、女性2人）です。社会人等の経験を活かし、令和5年度下半期からそれぞれの所属で活躍していただきます。

新採用職員の辞令交付式は、令和5年10月2日(月)に実施する予定です。

2 令和5年10月1日付職員の採用

(1) 採用職種及び人数

一般事務：5人

(2) 受験の状況

ア 一般事務（大卒）

- ・ 申込者数 60人
- ・ 第1次試験受験者数 58人
- ・ 第1次試験合格者数 13人
- ・ 第2次試験受験者数 13人
- ・ 第2次試験合格者数 5人

イ 一般事務（短卒）

- ・ 申込者数 8人
- ・ 第1次試験受験者数 7人
- ・ 第1次試験合格者数 0人

ウ 一般事務（高卒）

- ・ 申込者数 7人
- ・ 第1次試験受験者数 7人
- ・ 第1次試験合格者数 2人
- ・ 第2次試験受験者数 2人
- ・ 第2次試験合格者数 0人

エ 一般事務障害者対象（大卒）

- ・ 申込者数 5人
- ・ 第1次試験受験者数 3人
- ・ 第1次試験合格者数 1人
- ・ 第2次試験受験者数 1人
- ・ 第2次試験合格者数 0人

- オ 一般事務障害者対象（高卒）
- ・ 申込者数 1 人
 - ・ 第 1 次試験受験者数 1 人
 - ・ 第 1 次試験合格者数 1 人
 - ・ 第 2 次試験受験者数 1 人
 - ・ 第 2 次試験合格者数 0 人

(3) 受験の倍率等

- ・ 受験者総数 76人
- ・ 合格者 5 人
- ・ 受験倍率 15.2倍

3 その他

令和 5 年度職員採用試験の状況は、市ホームページで公開しています。

■問い合わせ先

総務部 部長 星野 幸也（内線2100）

担当：人事課（電話0279-22-2362）

課長 生方 清三郎（内線2111）

人事研修係長 星野 幸子（内線2115）

特殊詐欺被害防止のための啓発チラシを配布します

渋川市内において特殊詐欺被害の額が増加しているため、市民一人ひとりが被害に遭わないように常に意識することが重要です。小さな子から祖父母や身近な高齢者に似顔絵や啓発の絵を描いた「手元においておきたくなる啓発チラシ」をプレゼントしてもらう取り組みを行い、特殊詐欺被害防止の啓発を推進します。

1 概 要

渋川市では、特殊詐欺被害防止を推進するため、詐欺被害等防止付き電話機等購入費補助、防災行政無線を活用した啓発の放送、防犯団体の協力による防犯パトロール車による呼びかけ及びパトロールを実施していますが、被害の額が増加しています。

特殊詐欺被害は、自身が被害に遭わないように常に意識しておくことが重要ですが、「まさか自分が被害に遭うことはないだろう」と思っていた人が、被害に遭うことが多くあります。そこで、特殊詐欺被害防止の啓発を推進するために「大切な人が傷つけないために、子どもから高齢者に手元に置いておきたくなるチラシで防犯を呼びかける」ことをコンセプトにしたチラシを活用し、市民に啓発を呼びかけます。

2 配布対象者

- (1) 保育所（園）、こども園及び幼稚園児
- (2) 小学生（1～4年生）

3 配 布 日

10月初旬から順次配布

4 市内の特殊詐欺被害の状況

- (1) 令和4年度：被害件数14件、被害額 1 億1,028万3,000円
- (2) 令和3年度：被害件数15件、被害額3,000万円

5 市の防犯施策実施状況

- (1) 詐欺被害等防止付き電話機等購入費補助
 - ・令和4年度：58件、26万3,000円
 - ・令和3年度：32件、15万5,300円
- (2) 防災行政無線放送（特殊詐欺被害防止啓発）
 - ・令和4年度：31回
 - ・令和3年度：25回
- (3) 防犯パトロール車によるパトロール実施回数
 - ・令和4年度：369回
 - ・令和3年度：326回

6 啓発品のデザイン



あやしい電話に気をつけてね！

この絵は電話機の近くにおいてね

似顔絵やイラストを記入する欄

なまえ

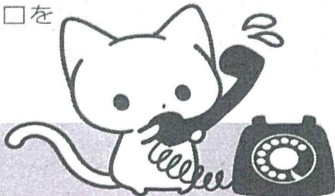
特殊詐欺被害の多くは一本の電話から始まります。

「自分だけは大丈夫」その油断を狙い、詐欺犯はあらゆる手口を使って、あなたのお金をだまし取ります。
犯人からの電話に出ないことが、一番の被害防止対策です。

電話で撃退 特殊詐欺！

- 防犯機能付き電話機を設置しましょう
- 留守番電話に設定しましょう
- 電話番号表示機能を利用しましょう
- それでも電話に出てしまったら…ひとりで判断せずに、まずは家族や警察に相談を！

市に防犯機能付き電話機設置補助制度があります！



(渋川市役所 危機管理室)

7 その他

イラストを記載する特殊詐欺被害の防止を呼びかけるチラシの作成は、県内初の取り組みです。

■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人（内線2105）

担当：危機管理室（電話0279-22-2130）

室長 野中 文子（内線2180）

安全安心係長 武井 香代（内線1143）

「共生社会推進月間」における取り組みを紹介します

渋川市は、「共生社会実現のまち」を目指し、心のバリアフリーの理念の浸透を図るため、共生社会ホストタウンに登録された10月を「共生社会推進月間」とし、共生社会の実現に向けた取り組みを重点的に実施します。

今年度の特徴として、これまで市民や中学生を対象に実施してきたDET研修（障害平等研修）を「共生社会実現のまち渋川市」推進共同宣言団体に拡充し、宣言団体が主体となって実施します。

1 概 要

渋川市は、全ての人がお互いの人権や尊厳を大切にし、支え合い、誰もが自分らしく生き生きとした人生を送り、さまざまな人々の能力が発揮されている活力ある社会の実現を目指した取り組みを進めています。

令和元年に内閣官房より「共生社会ホストタウン」に登録されたことを契機に、共生社会の実現に向けた取り組みを加速させており、登録された10月を「共生社会推進月間」として、重点的に取り組みを実施します。

2 令和5年度の特徴

全ての国民が、障害の有無によって、分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消を推進することを目的として、制定された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」の改正により、事業者による障害がある人への合理的配慮の提供が令和6年4月1日から義務化されます。多様性を尊重し、全ての人が抱える困難や痛みを想像して共感する力を養い、来年度からの施行に備えて、これまでは市民及び中学生を対象に実施してきたDET研修（障害平等研修）を「共生社会実現のまち渋川市」推進共同宣言団体に拡充し、宣言団体が主体となって実施します。

- ・令和5年9月7日（木）社会福祉法人渋川市社会福祉協議会
- ・令和5年10月24日（火）赤城自然園
- ・令和5年10月24日（火）渋川市民生委員児童委員協議会
- ・令和6年1月頃 北毛保健生活協同組合

3 主な取り組み内容

誰もが暮らしやすい社会を目指し、心のバリアフリーの理念の浸透を図るため、共生社会の実現に向けた取り組みを別紙のとおり実施します。

■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人（内線2105）

担当：DX・行政管理課（電話0279-22-2396）

課長 小林 悟（内線2450）

管理係長 萩原 健（内線2440）

共生社会推進月間における主な取り組み

No.	取り組み内容	対象	所管課
1	職員全体が共通意識を持つようピンバッジを着用します	市職員	D X・行政 管理課
2	「共生社会推進月間」の懸垂幕を掲示します	市役所本庁舎、 渋川駅前プラザ	
3	心のバリアフリーを推進するため、啓発パンフレットを配布します	小学4年生 中学3年生	
4	性の多様性の理解を深めてもらうため、啓発リーフレットを配布します	中学2年生	
5	デートDV防止講座を行います	伊香保中学校	
6	社会にある障害を見抜き、解決に向けた行動につなげるため、DE T研修を行います	金島中学校、伊 香保中学校	
7	パラアスリートとの対話を通じて、共生社会実現に向けた理解を深めます	三原田小学校、 長尾小学校、 中郷小学校	
8	市内在住外国人向けの日本語教室を開催します	市内在住外国人	
9	市民と市内在住外国人のバーベキュー交流会を開催します	市民と市内在住 外国人	
10	市内イベントや休日当番医などを英語で紹介する「しぶかわカレント」を配布します	市内在住外国人	
11	家庭や職場などで余った食品を持ち寄り、食べ物を必要とする人へ寄付する「フードドライブ」を実施します	市民	環境森林 課
12	市内小中学校で出前手話教室を開催し、手話の理解と普及を図ります	市内小中学校	地域包括 ケア課
13	市民、観光従事者、医療従事者向けの手話教室を開催します	市民、観光従事 者、医療従事者	
14	市で作成した手話学習教材の動画を、市公式YouTubeで配信します	市民	
15	園児が遊びながら手話に触れられる手話体験を実施します	保育所、幼稚園、 認定こども園	こども支 援課
16	アイマスクを着けた歩行体験を通して、視覚障害への理解を深めます	市内小中学校	学校教育 課
17	点字を打つ体験を通して、視覚障害への理解を深めます		
18	車椅子の乗車・介助体験を通して、肢体障害や介護への理解を深めます		
19	視野が狭くなるゴーグルや重りを付けて行動する体験を通して、高齢者の生活上の困難さや介護の重要性についての理解を深めます		
20	手話を学ぶことを通じて、聴覚障害への理解を深めます		
21	市立図書館所蔵資料を職員が無料配送します	1人では来館が 困難な人	市立図書 館